

YASUほほえみクラブ

平成19年度クラブ会員募集中!

※内容に変更のある場合があります。参加の際は事務局にご確認ください。

【入会申し込み・問い合わせ】YASUほほえみクラブ事務局
(総合体育館内) ☎ 587-4280、FAX587-4310 ※月曜日・祝日休み

初心者歓迎のメニュー	日	時間	会場
社交ダンス	12日(月) 26日(月)	19:00～21:00	コミセンぎおう
リズム体操	13日(火) 27日(火) 20日(火)	10:00～11:30	コミセンみかみ 野洲図書館
剣道	14日(水) 28日(水)	19:00～21:00	野洲中学校柔剣道場 祇王小学校
太極拳	8日(木) 15日(木)	13:00～14:30	総合体育館
ソフトバレーボール	14日(水) 21日(祝) 28日(水)	19:00～21:00 19:30～21:30	総合体育館 祇王小学校 北野小学校
女性のための スタイリッシュウォーク ※ヤングミセス対象、 託児あり	8日(木) 22日(木)	10:15～11:30	野洲図書館
硬式テニス ※要事前予約	毎週(土)	13:30～16:30	河川公園テニスコート
バドミントン	24日(土)	14:00～17:00	野洲小学校
バスケットボール	1日(木) 22日(木) 29日(木)	19:30～21:30	野洲北中学校

初心者歓迎のメニュー	日	時間	会場
グラウンド・ゴルフ	毎週(水)・ 21日(祝) 毎週(土)	9:00～11:30	野洲健康福祉センター 多目的広場
ニュースポーツ	3日(土) 24日(土)	13:30～15:30	篠原小学校
スポーツサタデー	3日(土) 10日(土) 24日(土) 31日(土)	9:00～11:00 14:00～16:00 19:00～21:00	祇王小学校
集まれ! ゴルフ仲間	1日(木) 15日(木)	19:00～21:00	希望ヶ丘スポーツプラザ ※練習体験です。要経費

【参加費】太極拳・硬式テニスは、会員 100 円・未会員 400 円。
バドミントンスクールは、会員無料・未会員 500 円。
上記以外のスクールは、会員無料・未会員 300 円

【ヘルシー料理教室参加者募集】 会場はコミセンぎおう
日時…3月25日(日)午前9時～午後1時

参加費…会員 400 円、未会員 600 円 (要事前予約)

◆ボランティアスタッフ大募集

スクールでは、会場の受付や準備、指導など参加する形のボランティアを募集しています。

◆スクール体験受講開催中!

クラブ会報に添付の受講券で会員料金で参加できます。

1枚で3人まで有効。
ぜひ、ご利用ください!

さざなみスポーツクラブ

【入会申し込み・問い合わせ】さざなみスポーツクラブ事務局
(中主公民館別館1階) ☎ FAX532-4968
※日曜・月曜日、祝日は休館です

フリースポーツ	日	時間	会場
アラカルト・ スポーツ	7日(水) 28日(水)	10:00～12:00	B & G 海洋センター 体育館
サタデースポーツ	10日(土) 24日(土)	19:00～21:00	会員：無料 未会員：300 円 当日会場受付
テニスサークル	毎週(土) ※雨天中止	13:00～17:00	B & G テニスコート サークル員外参加可
バドミントン サークル	毎週(木)	20:00～21:30	中主小学校体育館 サークル員外参加可

★14日(水)・21日(祝)はアラカルトスポーツはありません。

★賀作山・太郎坊山ハイキング参加者募集 (初級～中級者)

早春の湖東を訪ねませんか。岩戸山・小脇山・太郎坊山と連なる山域からは、素晴らしい景観が広がります。

日時…3月17日(土)午前9時野洲駅改札前集合

定員…先着40人(申し込みは電話・ファクス可)

参加費…会員無料、未会員 300 円 (別途交通費 960 円)

★3月1日からスタート

さざなみスポーツクラブ 2007 年度会員登録

同時に下記教室の申し込みも始まります。

◎フラダンス (火曜・水曜日午前、月3回)

◎太極拳 (水曜日午前、月2回) ◎ヨガ (金曜日午前、月2回)

◎エアロビクス (火曜日午前、5月～)

◎キッズテニス (土曜日午後)

◎ヨガ自力整体 (金曜日夜、連続10回)

し尿汲取日程

◆汲取予定日に留守になる家庭は隣近所に頼んでおいてください。
◆土・日曜日、祝日は休みです。
◆野洲・三上・北野・祇王・篠原学区については、汲取の必要な場合は予定日の2日ほど前から汲の赤い旗を作業員の見える所へ出してください。旗が出ていないときは、汲取はできません。
◆汲取の申し込み・支払いは、直接業者へ。
問い合わせ…環境課 ☎ 589 - 6431、FAX589 - 5069

汲取予定日	行政区および字名
1日・2日・5日	北比江・乙窪
6日・7日	比江・松林
9日	吉川・菖蒲
12日	六条
14日～16日	堤・井口
19日	安治・須原
20日	野田・五条
22日	木部・虫生・八夫
23日・26日・27日	比留田
29日	吉地・西河原
近江美研…☎ 589 - 4870、FAX589 - 2759	

汲取予定日	行政区および字名
1日・2日	久野部・竹生・北野一丁目
5日・6日	辻町・上永原・新上屋
7日	上町・下町・上屋
9日・12日	江部・中北・北
13日	小南・高木
14日	篠原駅前・長島
16日	成橋
19日	街道
22日・23日	入町・大篠原東町・大篠原西町
26日・27日	小堤
29日	富波甲・富波乙・五之里
近江美研…☎ 589 - 4870、FAX589 - 2759	

汲取予定日	行政区および字名
1日・2日	大畑・七間場
5日・6日	行畑・野洲
7日～9日	小篠原・桜生・駅前
13日～15日	市三宅・妙光寺
16日・19日・20日	三上
22日・23日	北桜・南桜
26日～28日	五反田・山田・縄手・樋ノ尻・稲辻・富波南
奥村興業…☎ 587 - 0015、FAX587 - 0352 フリーダイヤル ☎ 0120 - 424110	

歴史の小窓

—学芸員のメッセージ—

歴史民俗博物館

☎587-4410、Fax587-4413

(30)

■埋蔵文化財速報展 遺跡で見る野洲の歴史 (2)

3月4日(日)まで

■小テーマ展 野洲の古文書 (5) 野洲川と堤村—堤共有文書の世界—

3月10日(土)～4月15日(日)

■第18回赤米講演会と試食会

3月3日(土)午後2時～4時

「魚の泳ぐ田んぼと水路」／

中島経夫さん(県立琵琶湖博物館上席総括学芸員)

当日受付、先着100人、要入館料

■第3回市史・郷土史学習会

3月10日(土)午後2時～4時

「野洲の仏像とその見方」／高梨純次さん(県立近代美術館学芸課長)

当日受付、参加費無料



1688(元禄元)年の堤村の様子を描いた絵図(部分)

苦勞したとのことでした。もう一つ村が動いたことを証拠づけるものとして、40年近く前に集落移動の百年を祝う祭があり、その時の写真が残されています。記念祭は、野洲川の堤防沿いにあった愛宕神社前で実施されており、「祝下堤上り百年感謝祭」の横断幕が鳥居に掲げられています。カラー写真は、1973(昭和48)年5月にプリントされたと考えられ、撮影後すぐにプリントされていたとすると、村が動いたのは1873(明治6)年ということになります。ところで、明治6年には各地で詳しい絵図(地券取調絵図)が作られ、堤にも残っています。その絵図を見ると下堤の集落は現在の集落と同じ字下川原周辺の位置に描かれており、移動時期はそれよりさかのぼることになります。昔、集落があったと伝える場所は字外ノ濱周辺の畑地として描かれており、「古屋敷」とも呼ばれていたそうです。ほ場整備後の水田からはしっくりや石の出土があった

のです。(歴史民俗博物館学芸員 古川与志継)

なぜ村が移動したかについては、「水がついたので上がった」と伝えられています。また、1870(明治3)年8月「下堤屋敷替二付字名寄取調寄帳」があり、中川原や下川原の畑地が記されていますが、記載内容は今後の検討が必要です。



下堤上り百年感謝祭
(木村久彌さん提供)

村が動いた

—下堤集落の移動—

歴史民俗博物館では、市史編さん事業の基礎として今年度は堤共有文書の整理を進めてきました。来る3月10日からその成果の一部を紹介する展示を計画しています。その資料の中で少し不思議な絵図があったので紹介します。

絵図は1869(明治2)年8月に描かれたものです。が、もとは1688(元禄元)年7月に作成された絵図が修復できないほど痛んでいたもので、再作成されたものと言われています。ですから、絵図には元禄元年、今から319年前の村の様子が描かれていることとなります。見てみると、堤の正覚寺の位置が現在と異なっており、法専坊も「光念

寺」と記しているなど、明らかに古い時代のことを記していると分かります。特に今回注目したいのは、下堤の集落が描かれているところで、現在と位置が異なるということなのです。これは、下堤の村が動いたと考えざるを得ないので、村が動くとはよほどのことと思われま

す時代以降であることは明らかです。もう一つ村が動いたことを証拠づけるものとして、40年近く前に集落移動の百年を祝う祭があり、その時の写真が残されています。記念祭は、野洲川の堤防沿いにあった愛宕神社前で実施されており、「祝下堤上り百年感謝祭」の横断幕が鳥居に掲げられています。カラー写真は、1973(昭和48)年5月にプリントされたと考えられ、撮影後すぐにプリントされていたとすると、村が動いたのは1873(明治6)年ということになります。ところで、明治6年には各地で詳しい絵図(地券取調絵図)が作られ、堤にも残っています。その絵図を見ると下堤の集落は現在の集落と同じ字下川原周辺の位置に描かれており、移動時期はそれよりさかのぼることになります。昔、集落があったと伝える場所は字外ノ濱周辺の畑地として描かれており、「古屋敷」とも呼ばれていたそうです。ほ場整備後の水田からはしっくりや石の出土があった